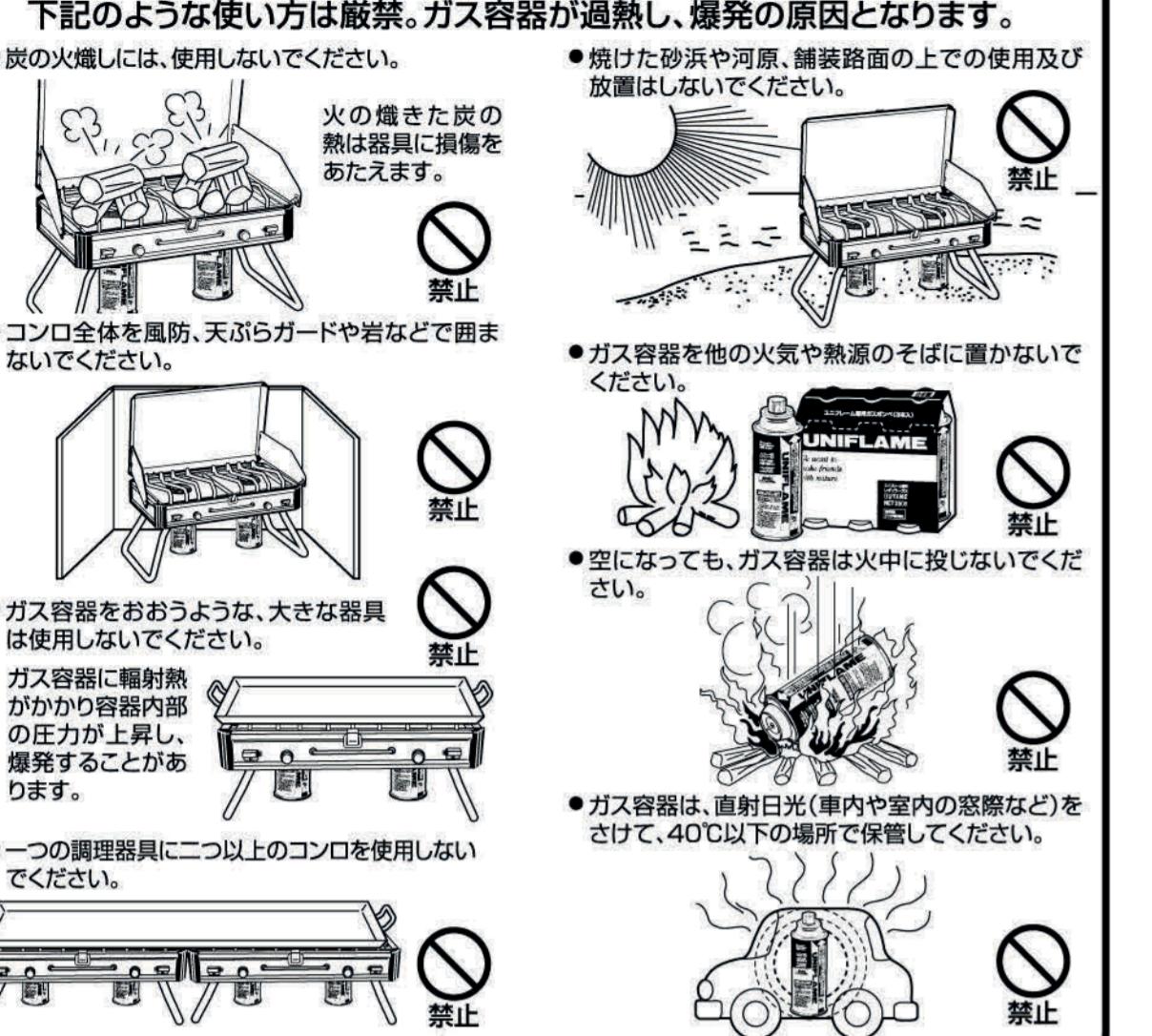


△警告

ガス容器の過熱注意

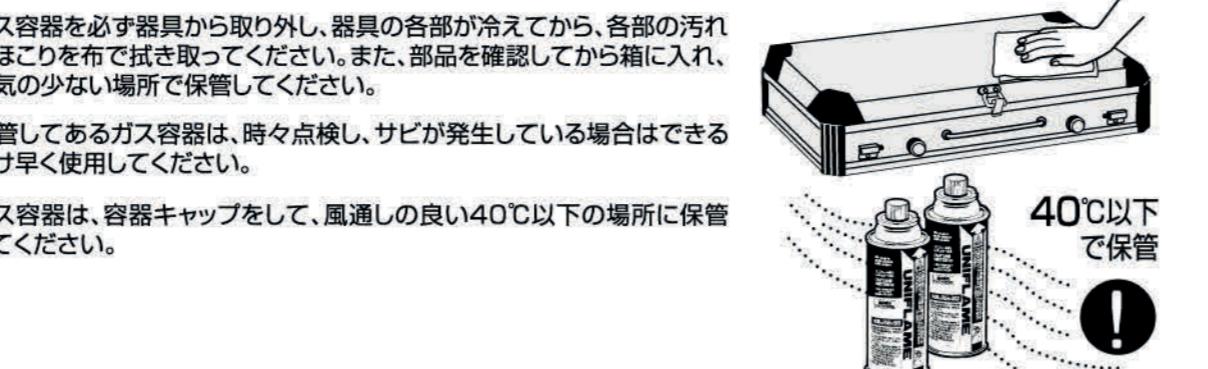


ヤケドの注意



2

保管(長期間使用しない場合)



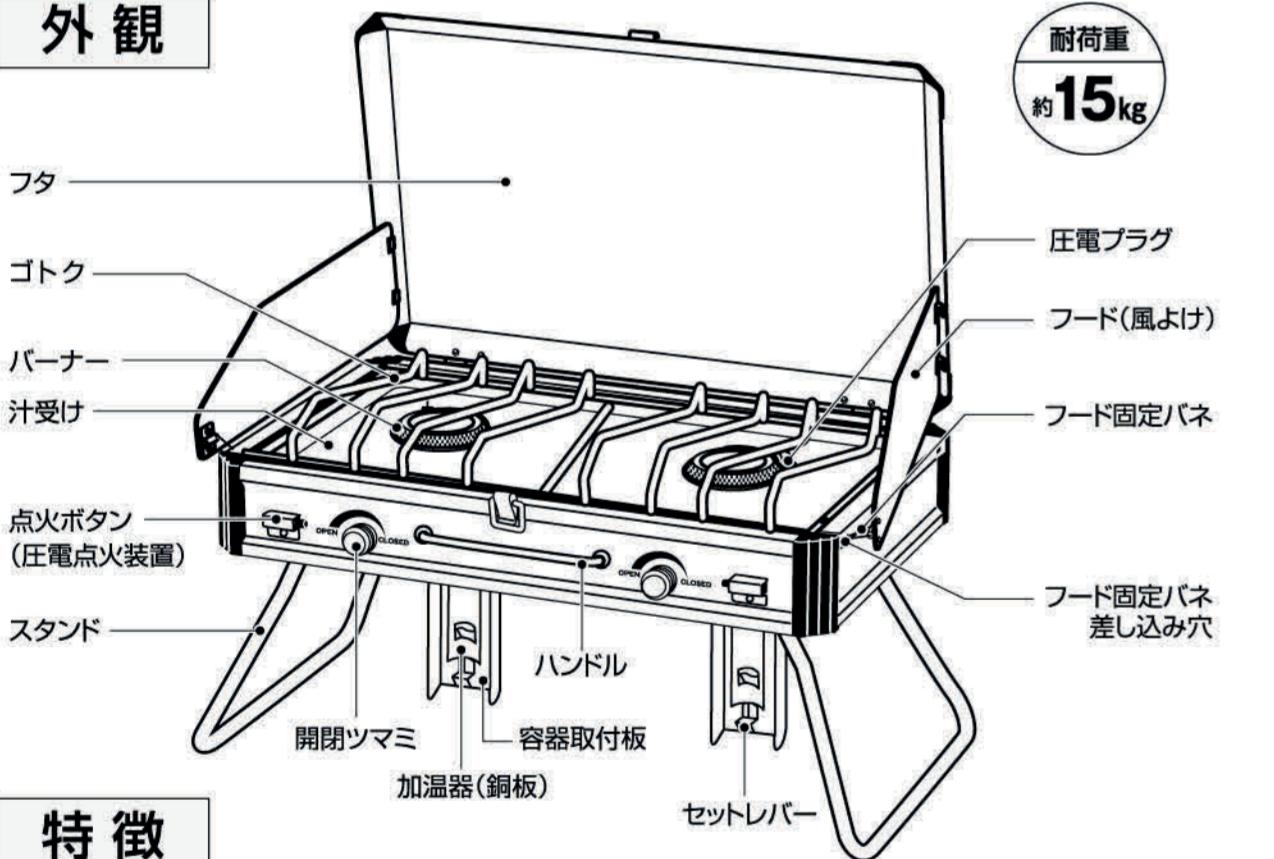
アフターサービス

- アフターサービスをご依頼になる前に……
6ページの「故障・異常の見分け方と処置の方法」を見て、もう一度よくご確認ください。
ご確認の上、それでも不具合や不明点がある場合には、絶対に自分で修理なさずに、お買い上げの販売店か当社までご連絡ください。
- お問い合わせは
アフターサービスをお申し出になる時は、保証書同封の上、現象をできるだけ具体的にお書きください。
- 【無償修理規定】
1. 取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った正常な使用状態で故障した場合は、当社が無償修理致します。
2. 保証期間内に故障して無償修理を受ける場合には、商品と本書をご持参、ご提示の上、お買い上げの販売店が当社にご依頼ください。
3. 保証期間内でも次の場合は有償修理になります。
(イ) 使用上の誤り及び不当な修理や改造による故障及び損傷
(ロ) お買い上げ後の落下等による故障及び損傷
(ハ) 火災・地震・水害・落雷・その他天災地変・公害による故障及び損傷

7

各部の名称・仕様

外観



特徴

- 3,900kcal/h(プレミアムガス使用時)の最大火力を実現
- 気化潜熱の影響が少なく、高い持続力
- 汁受けは、前後に傾斜しているため、煮こぼれ、吹きこぼれは前部に集中し、拭き取りも簡単。

注意

本体表示のOPEN,CLOSEDは、それぞれ開閉ツマミの「開」「閉」を表します。

仕様

品名	ツインバーナー US-1900 ブラック LTD
型式	直結型簡易コンロ
最大火力	レギュラガス 3,900kcal/h プレミアムガス 3,000kcal/h
最大ガス消費量(周囲温度25°C)	約270g/h 約30g/h
最大火力燃焼時間(バーナー本当り)*	約55分 約45分
使用容器・燃料	カセットガス LPG(液化ガス)250g
サ イ ズ	使用時 約43x32.5x29cm(奥行き)
重 量	取扱時 約54x32.5x11.5cm 約3.9kg

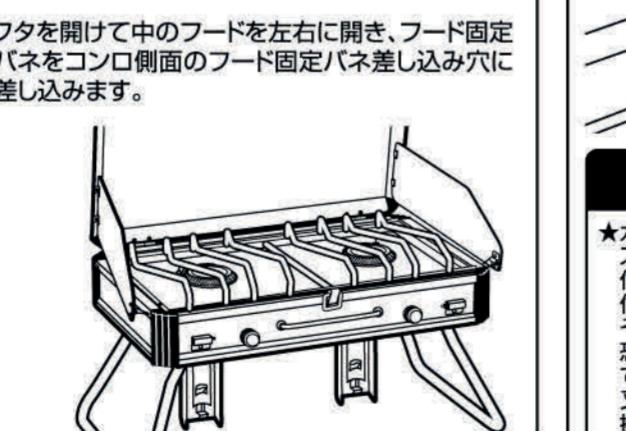
*周囲25°C無風状態での5分間燃焼データの平均値

3

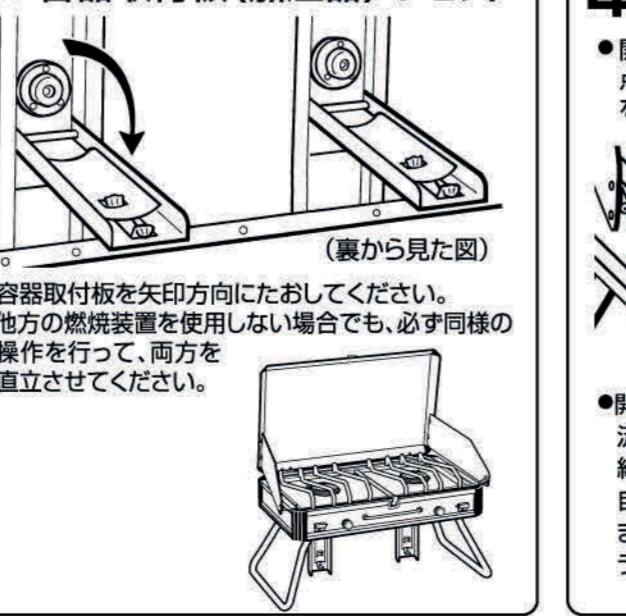
ご使用方法

1. 準備

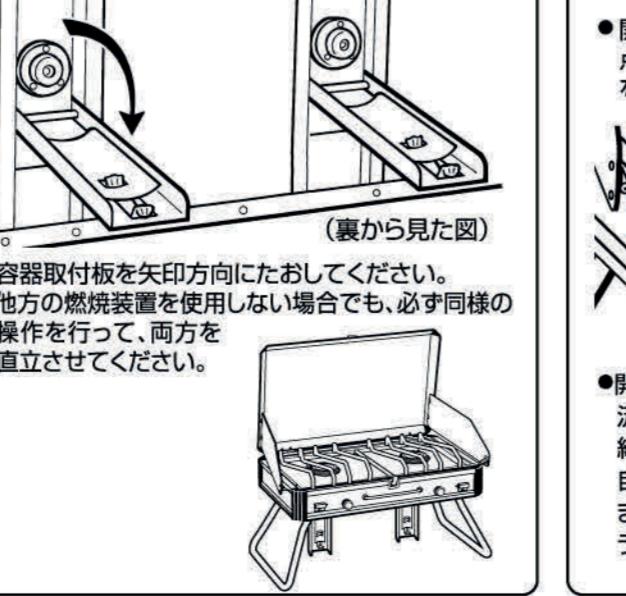
- コンロの裏側に収納されている、左右のスタンドを引き起します。
- ※中途半端に開いたまま使用すると転倒する恐れがあります。



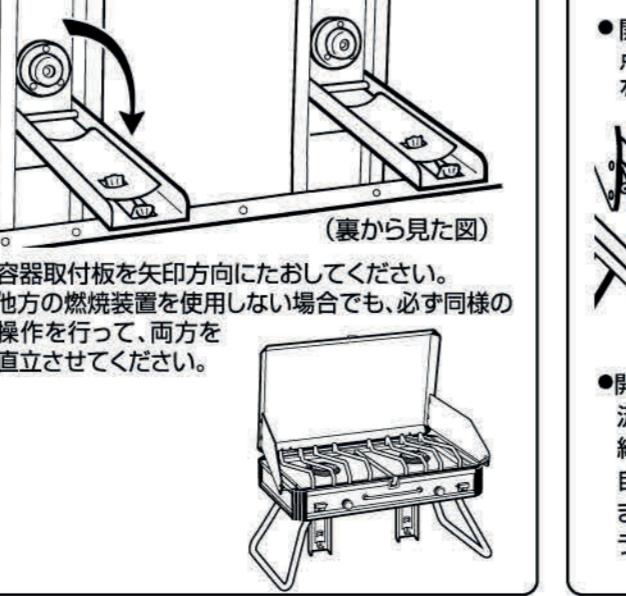
2. 容器取付板(加温器)のセット



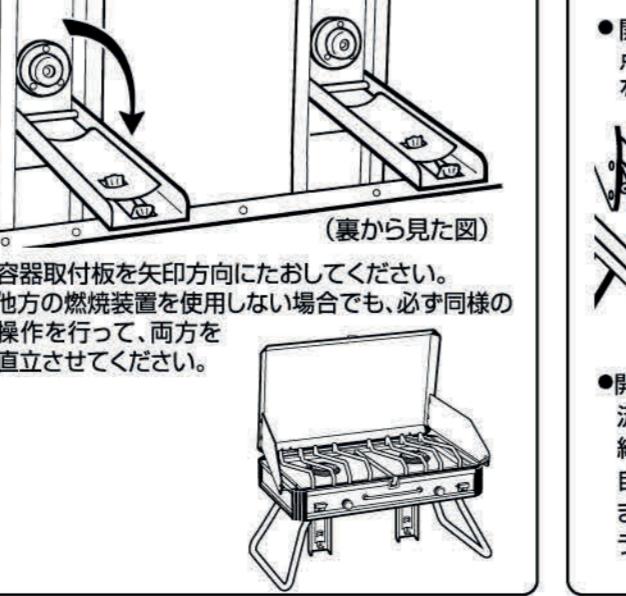
3. ガス容器セット



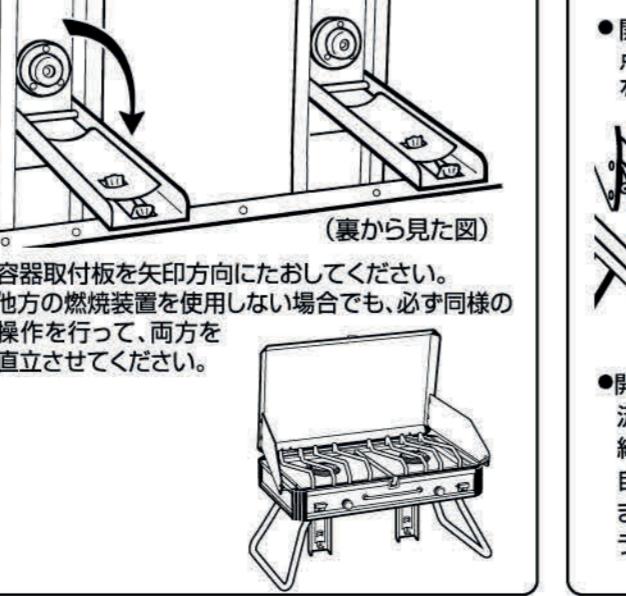
4. 点火する



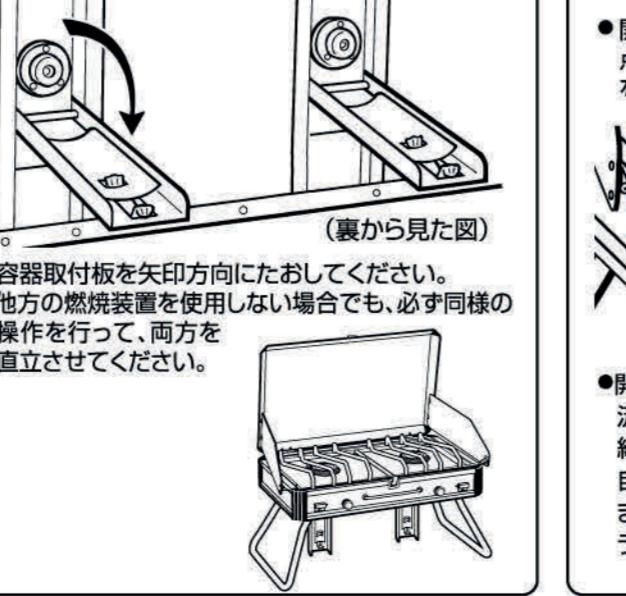
5. 火力を調節する



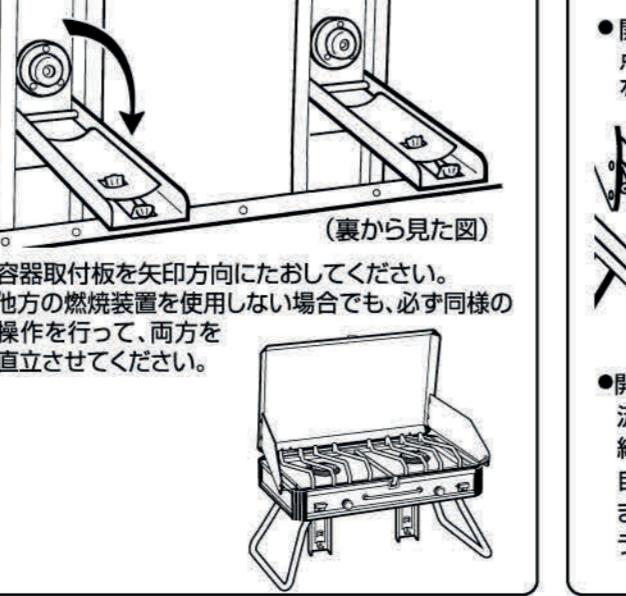
6. 消火する



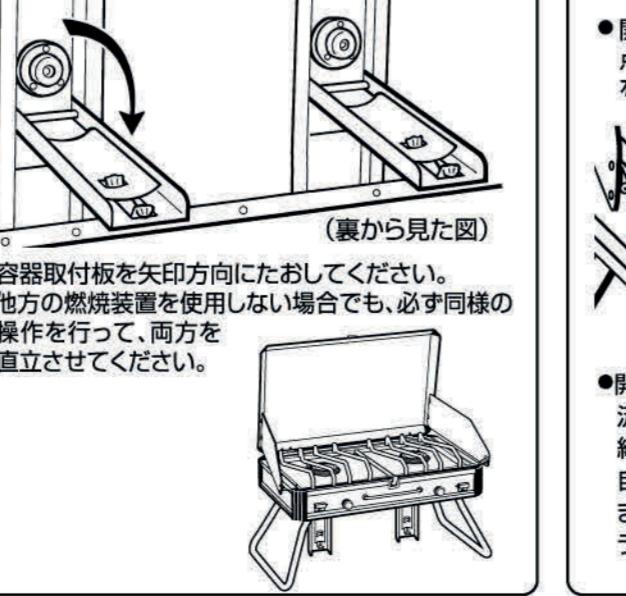
7. ガス容器を取り外す



8. 収納



9. フタ着脱



ご使用方法

5. 火力を調節する

- 火力の調節は、炎を確認しながら開閉ツマミで行ってください。
- 炎を小さくしそぎると、風などで消えことがあります。使用中はときどき燃焼状態を確認してください。

6. 消火する

- 開閉ツマミを「CLOSED(閉)」方向に止まるまで回し、完全に火が消えたことを確認してください。

7. ガス容器を取り外す

- ガス容器の外し方
セッターレバーを押し広げてガス容器を取り外します。

- 使用後は、必ずガス容器を外してください。

- 開閉ツマミが「CLOSED(閉)」の状態になっていることを確認してから外してください。

8. 収納

- ①容器取付板を矢印方向におこして、収納してください。

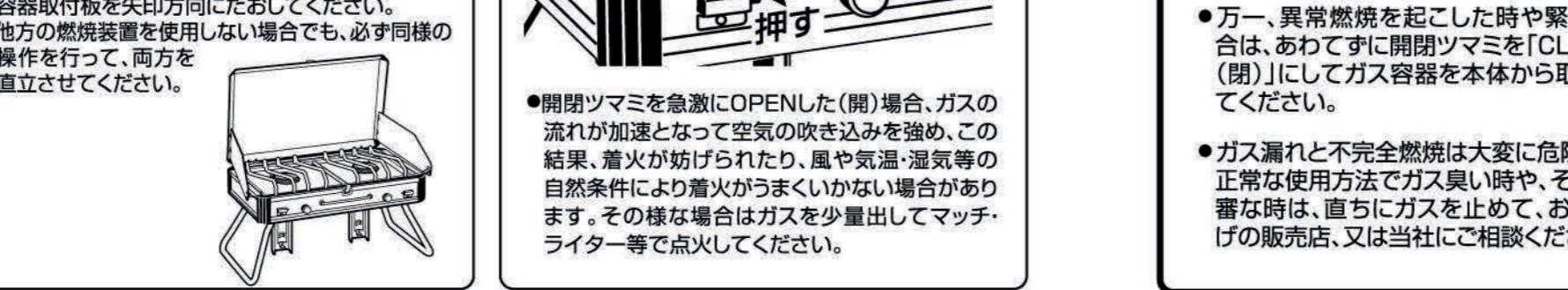
- ②スタンドをたたみます。

9. フタ着脱

- フタを外して洗う場合は、フタを開いてから、右へスライドさせて、外してください。

10. 使用時の点火、消火の他

- 使用中も時々正常に燃焼しているか確かめてください。



■この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書「安全上のご注意」をよくお読みになり充分に理解してください。

■お読みになったあとは、いつもお手元においてご使用ください。

もくじ

安全のためのご注意	1-2
各部の名称・仕様	3
ご使用方法	4-5
日常の点検／お手入れ	6
故障・異常の見分け方と処置の方法	7
取扱説明書	8
保証書付	9



△警告

この器具は屋外専用です。

- テント内や車内では、使用しないでください。



- 表示してある事項をよく読んでからご使用ください。



- 狭い空間や換気の悪い場所でのガス器具の使用は、酸欠や不完全燃焼による一酸化炭素中毒事故の危険、又火災の危険があります。



- ガス器具の取り付け、取り外しは、周囲に火気の無い所で行ってください。



- 燃えやすいものから捨ててください。



- 使用済みのガス容器は、火気のない屋外の風通しのよい場所で、ステムを押して残ガスを抜いたあと、各自治体指定の方法を守って破棄してください。



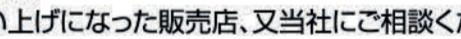
- ガスを抜く

使用中は器具のそばを離れないでください。

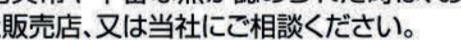
- 煮こぼれ、突風などで火が消えることがあるので、燃焼中は器具のそばを離れないでください。



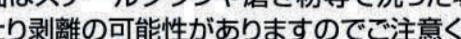
- 煮こぼれ、突風などで火が消えることがあるので、燃焼中は器具のそばを離れないでください。



- 煮こぼれ、突風などで火が消えることがあるので、燃焼中は器具のそばを離れないでください。



- 煮こぼれ、突風などで火が消えることがあるので、燃焼中は器具のそばを離れないでください。



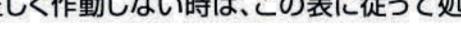
- 煮こぼれ、突風などで火が消えることがあるので、燃焼中は器具のそばを離れないでください。



- 煮こぼれ、突風などで火が消えることがあるので、燃焼中は器具のそばを離れないでください。



- 煮こぼれ、突風などで火が消えることがあるので、燃焼中は器具のそばを離れないでください。



- 煮こぼれ、突風などで火が消えることがあるので、燃焼中は器具のそばを離れないでください。
</